

令和2年度 学校評価アンケート集計結果

本校では、学校自己評価の資料とするために、保護者や生徒、教職員を対象とした「学校評価アンケート」を実施しております。保護者の皆様には、ご多忙中にもかかわらずご協力をいただきありがとうございました。アンケートの集計結果と分析がまとまりましたのでご報告いたします。

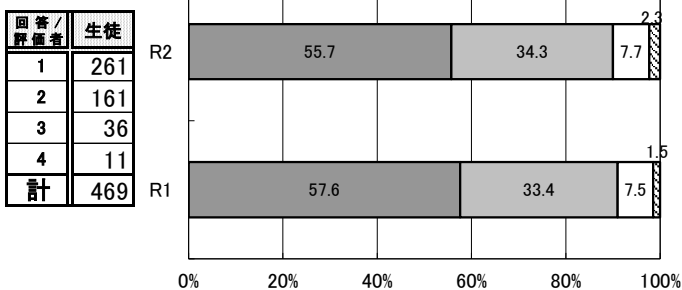
評価者数:	【1年】	【2年】	【3年】	【計】
生徒	160	159	151	470
保護者	94	141	117	352
教職員				30

回収率:	【1年】	【2年】	【3年】	【計】
生徒	100.0	100.0	96.2	97.9
保護者	58.8	88.7	74.5	73.3
教職員				76.9

回答番号 1. よくあてはまる 2. ややあてはまる 3. あまりあてはまらない 4. 全くあてはまらない

◆質問1

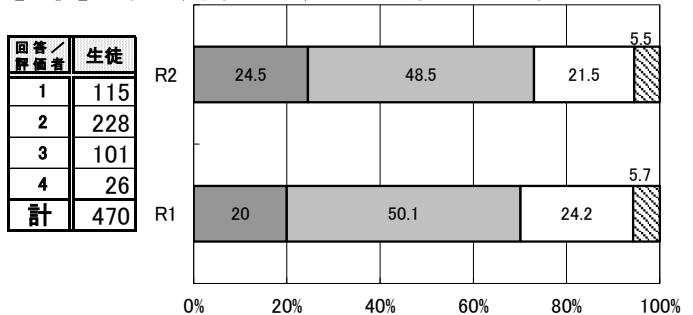
【生徒】1.私は学校生活(学校行事・部活動)に積極的に取り組んでいる。



「よくあてはまる」「ややあてはまる」の合計が9割、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」の合計が1割というのはここ数年の傾向である。コロナ禍の状況で行事や部活動に制限や中止といったことが重なる中でも、学校生活を充実させるために積極的に取り組みたいという願いは不変であり、今後もそういった生徒の姿勢を支援できるような学校づくりを目指していきたい。

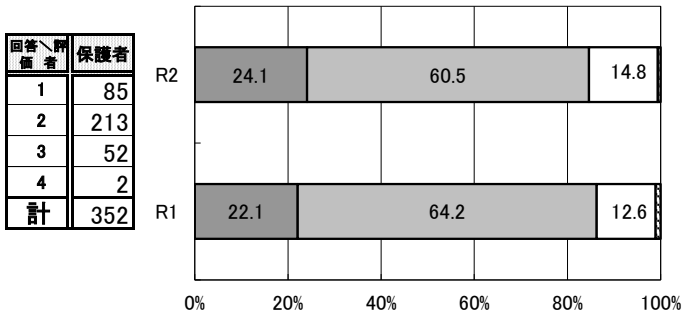
◆質問2

【生徒】2. 私は、学習に意欲的に取り組んでいる。



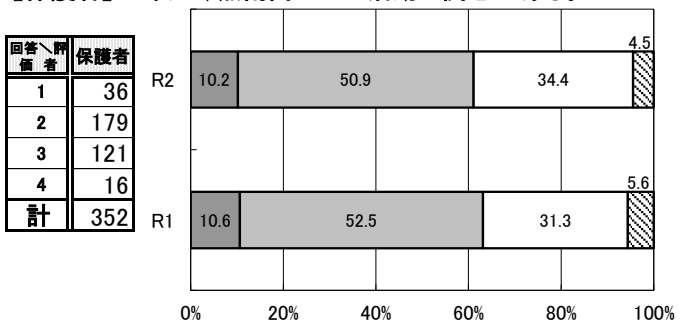
昨年度と比べ「あてはまる」が+2.9%、「あてはまらない」が-2.9%ということは意欲的に学習に取り組む生徒が増えているという見方ができる。しかし今年に3割近くの生徒が学習に意欲的でないことは事実であり、今後二極化が深刻になる懸念もある。学校再開が遅れる状況に際して、家庭学習の重要性を理解した上で意欲的に取り組む生徒が多かったことが印象深い。

【保護者】1.私は、黒南高の教育活動に関心がある。



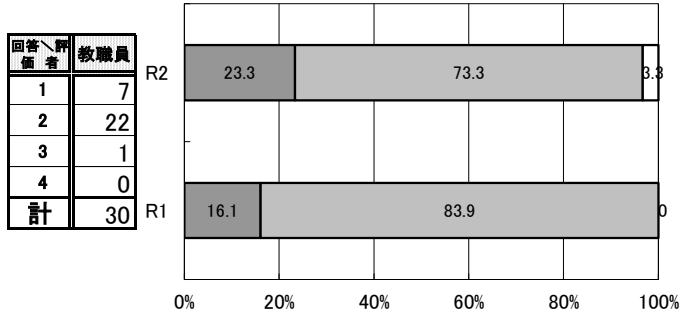
多くの保護者が関心を持っていることが見てとれる。一方で「あてはまらない」との回答がわずかながら増加していることには注意したい。世の中全体が大きく変化の中で、学校の意味・役割は従来より厳しく問われることになり、生徒および保護者から期待され、それに応えていく学校を今後も目指していきたい。

【保護者】2. 私は、黒南高のPTA活動に関心がある。



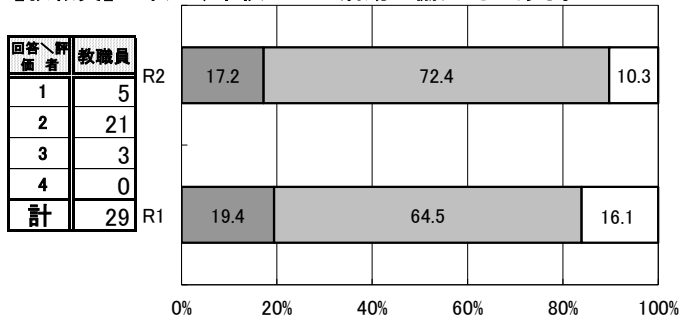
昨年度に続いてわずかながら肯定的回答が減少しているが、依然6割以上の保護者が関心を持っているのが本校のPTA活動である。今年度その活躍の場が著しく減ってしまったことは残念でない。PTA活動の意義を理解し、その活動の充実を目指すことは今後も必要であろう。

【教職員】1. 私は、本年度の努力点(9項目)に対して、前向きに取り組んでいる。



昨年度は肯定的回答が100%であったが、今年度そこに到らなかったのは残念である。教職員が目標を共有することの重要性は認識しつつも、行動面でどう実現につなげていくかは非常に難しい。今後も緊張感を維持し、よりよい学校づくりに努めていきたい。

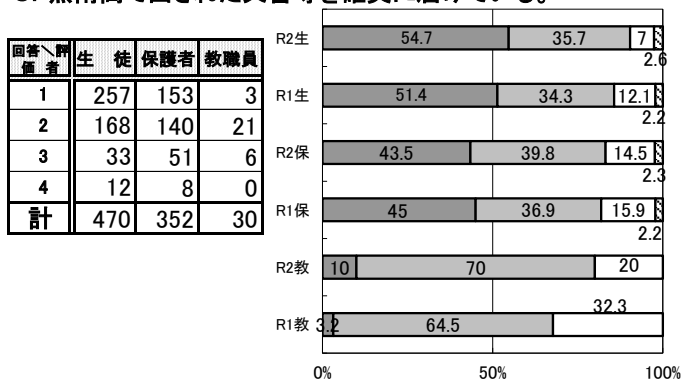
【教職員】2. 私は、本校のPTA活動に協力的である。



昨年度よりもわずかながら「協力的」とする回答が増加したが、今年度PTA関連行事が少なくなってしまう中で、その姿勢の実現は難しかったかもしれない。今後も保護者と学校が連携する姿勢は必要不可欠のことであり、教職員がPTA活動の意義について考え、その関わり方について探求していきたい。

◆質問3

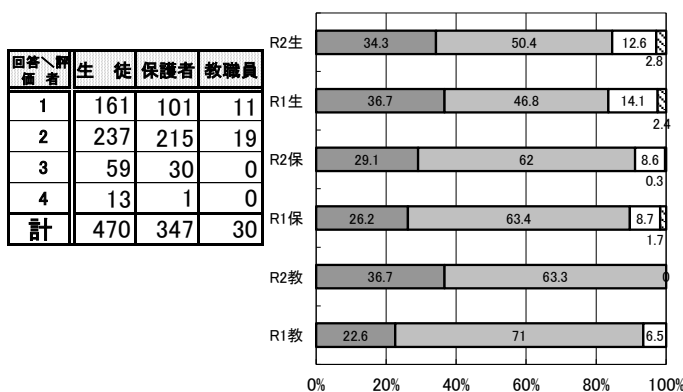
3. 黒南高で出された文書等を確実に届けている。



生徒・保護者の回答はほぼ例年通りの傾向といえるが、生徒と保護者の意識に依然乖離があることは問題である。また教職員の肯定的回答は昨年度と比べ+12.3%で、大幅に改善しているという認識ではある。しかし届くべきものが100%届くことが必要なのであるから、そうでないとすれば問題視すべきであり、今後も確実に届くことを目標にしていかなければならない。

◆質問5

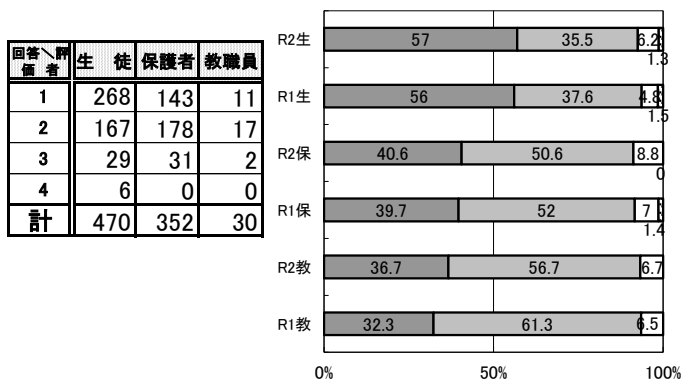
5. 黒南高は、チャイムtoチャイムを実践し授業を大切にしていると思う。



チャイムtoチャイムが実践されているという認識は生徒・保護者・教職員とも8割を超えている。総合学科という特性上頻繁な教室移動があるのは生徒にとって大変な負担であるが、今後も授業を大切にするという共通認識を持ち、実践に努めていきたい。

◆質問7

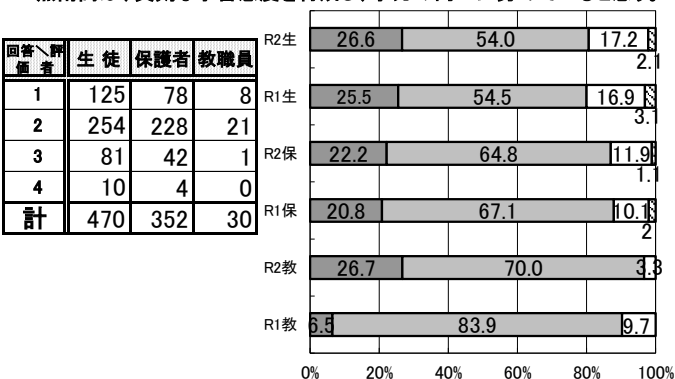
7. 黒南高は、生徒の進路希望にあった科目が設定されていると思う。



生徒、保護者は昨年度と変わらず肯定的な回答が多い。総合学科に対する生徒、保護者の高い期待に応えるためにも、生徒の進路希望を実現させるために、今後さらなる生徒理解、科目設定・科目選択への取り組みが必要である。

◆質問4

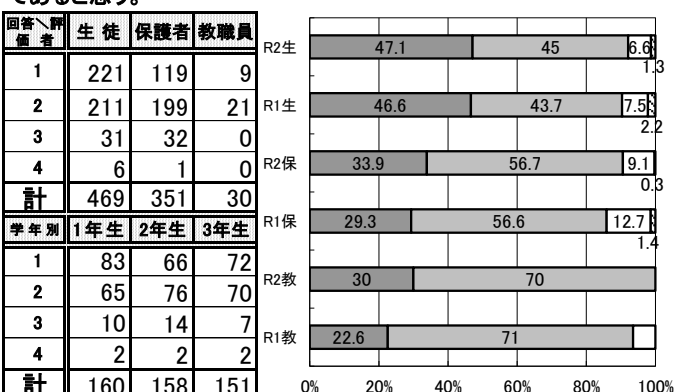
4. 黒南高は、真剣な学習態度を育成し、学力の向上に努めていると思う。



前年と同様に「真剣な学習態度」を身につけるために努力していると認識している割合は生徒・保護者・教職員とも80%を超えている。しかし、あてはまらない20%の生徒に対して「真剣な学習態度」が学力向上や進路実現に直結していることを強く認識させ、実感できるだけの成果をあげていく方策を実践していくべきであろう。

◆質問6

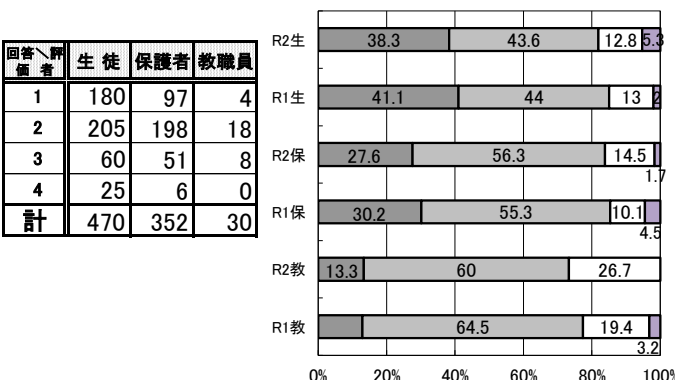
6. 黒南高は、進路情報の提供や進路相談などの進路指導が適切であると思う。



肯定的な回答は昨年を上回った。LHRの活用や各担任による日頃の努力の結果だと判断できる。ただ、保護者は「よくあてはまる」と答えた人数が増えているのは、コロナ禍において、学校からの連絡等を今まで以上に気に掛けている表れかと思われるが、更に生徒への指導や連絡文書等が保護者まで行き届くような適切な指導を心がけたい。また、毎年1割弱ほどいる「あまりあてはまらない」の回答をした生徒に対する働きかけの重要性が今後の課題である。

◆質問8

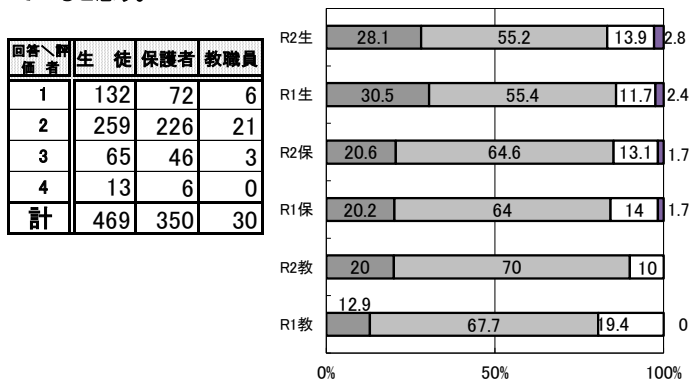
8. 黒南高は、服装・頭髪等の指導を適切にしていると思う。



昨年は生徒の8割程度が、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答していたが、今年度はわずかではあるがそれを下回っている。生徒と保護者では肯定的な解答が増加しているのに対し、教職員とギャップが発生していることをどう捉えるかは考える必要がある。

◆質問 9

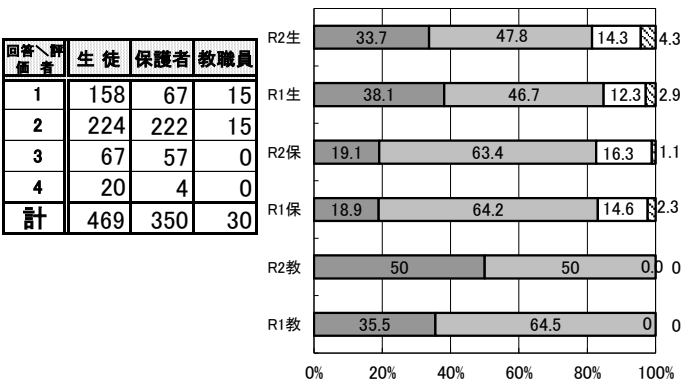
9. 黒南高は、挨拶・言葉遣い・礼儀・時間厳守などの社会性を育成していると思う。



昨年同様、生徒・保護者・教員の8割以上が肯定的な回答をしていて、生徒、保護者の肯定的な認識が若干増加している。3つの立場から見た認識のズレが少ないと言える。引き続き、家庭と協力して生徒自身の自覚を促すよう進めていきたい。

◆質問10

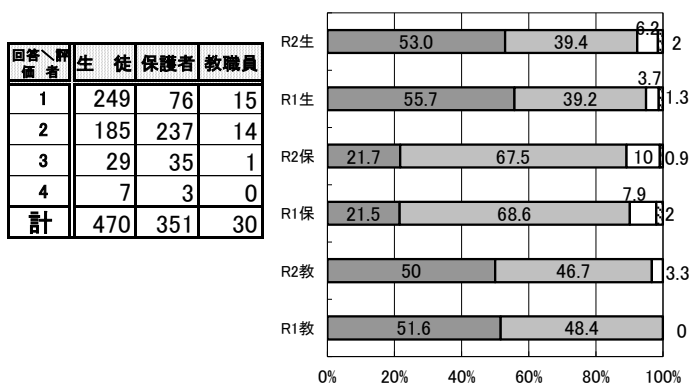
10. 黒南高は、いじめの未然防止や解消に取り組んでいると思う。



10割の教職員が「いじめの未然防止・解消に取り組んでいる」と答えているものの、生徒の肯定的な解答は85%である。昨年度と比べて生徒の肯定的意見は増加したが、いじめの対応には、教員と生徒、保護者側の感じ方にギャップがあり、これをどう解消していくかが課題になっている。

◆質問11

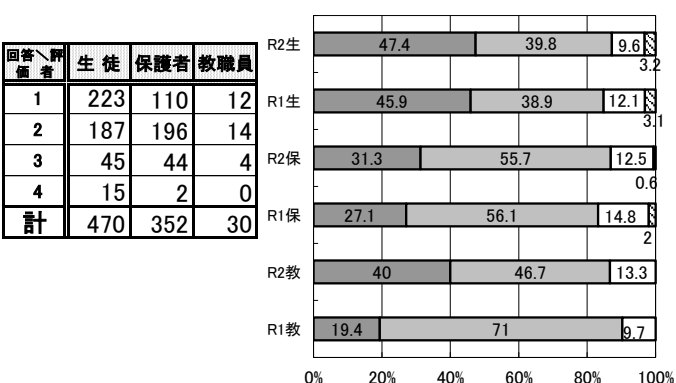
11. 黒南高は、交通・生活安全講話や薬物乱用防止講話、性に関する講話などを実施するなど、生命尊重の精神を育成していると思う。



今年度も肯定的な回答が約9割を占めている。昨年とほぼ同じ割合である。高校生の交通事故や死亡事故が多発していることを踏まえ、今後も、日頃からの交通・生活安全指導や生命尊重につながる指導に引き続き力を入れていきたい。

◆質問12

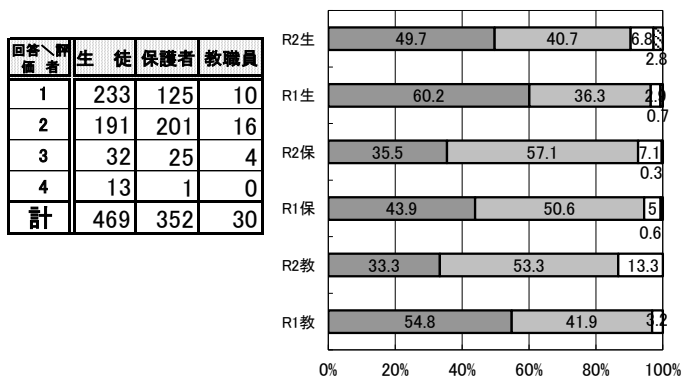
12. 黒南高は、部活動が充実していると思う。



いずれも「よくあてはまる」の割合が増加しており、特に教職員の「よくあてはまる」が倍以上に増加している。今後も、生徒たち自身が部活動にやりがいを感じられるよう、各部活動においてきめ細かな指導や充実した活動に努めていきたい。

◆質問13

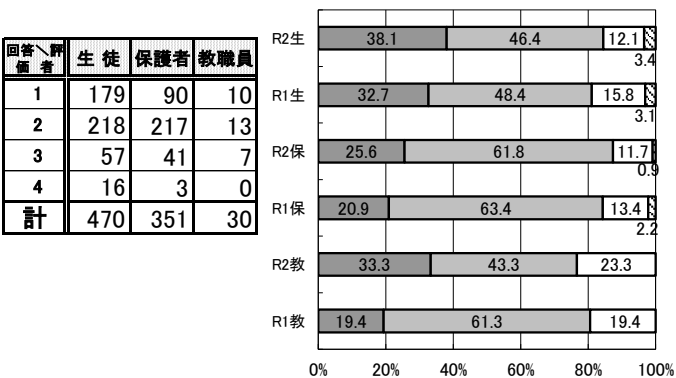
13. 黒南高は、外部講師の講演・海外研修・留学生受入れ等、国際理解教育に力を入れていると思う。



昨年度と比べると、生徒・保護者・教員全ての回答で肯定的な意見が減少し、否定的な回答が増える結果となった。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、海外研修や留学生受け入れ等を断念することになったため、それがアンケート結果に反映されたものと思われる。

◆質問14

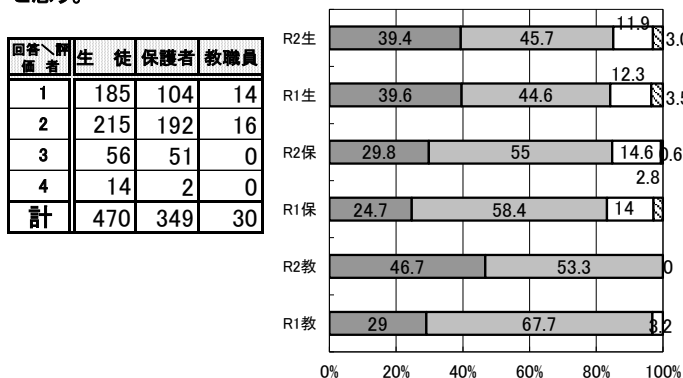
14. 黒南高は、校内の安全や衛生が、よい状態に保たれていると思う。



昨年度と比べると、生徒・保護者の回答で肯定的な意見が増えたことが目立つ。毎年トイレの衛生面について否定的な意見が多かったが、今年度は改修工事でトイレがキレイになったため、肯定的意見が大きく増えたと考えられる。また、新型コロナウイルス感染症対策として清掃に校内消毒を取り入れたことにより、衛生面に関する意識が向上したことも要因の一つと考えられる。

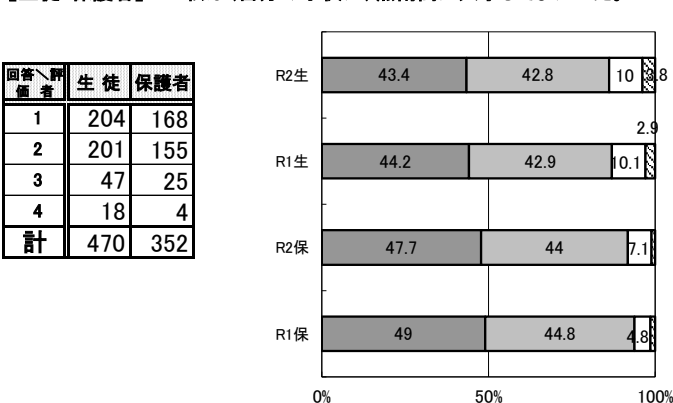
◆質問15

15. 黒南高の先生は、悩み事の相談に親身になってのってくれていると思う。

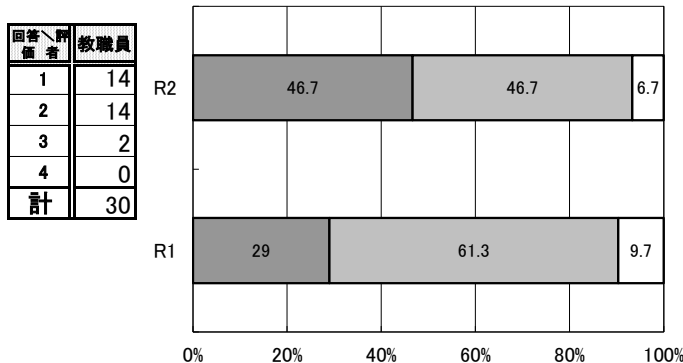


◆質問16

16. 私は(自分の子供が)黒南高に入学してよかった。

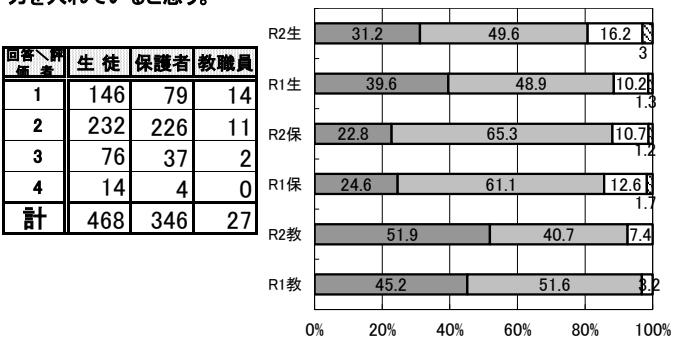


【教職員】16. 私は、本校入学を中学生に対して自信を持って薦めることができる。



◆質問17

17. 黒南高は地域と共にある学校づくりを目指し、地域と連携する活動に力を入れていると思う。



昨年度の学校評価アンケートを受け、教職員一同様々な角度から検討し、早急に取り組めることから改善に努めてまいりました。今回の学校評価においても、生徒・保護者の皆様から貴重なご意見・ご要望をいただきました。これらの結果を今後の教育活動や学校運営に生かし、保護者の皆様にご理解をいただきながら、特色ある学校づくりを進めていきたいと考えております。